

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年10月03日

計画の名称	銚子市下水道事業ストックマネジメント計画に基づく改築更新事業の推進（防災・安全）											
計画の期間	令和03年度～令和05年度（3年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	銚子市											
計画の目標	平成30年度に策定した銚子市下水道事業ストックマネジメント計画（計画期間：令和元年度から令和5年度）に基づく改築更新事業を実施するとともに、次期同計画（計画予定期間：令和6年度から令和10年度）の策定を行う。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	587	A	587	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和3年度	中間目標値 令和4年度	最終目標値 令和5年度
1	ストックマネジメント計画に基づき、マンホール鉄蓋573基の改築を完了させる。 ストックマネジメント計画に基づくマンホール鉄蓋の改築済箇所の割合 改築を完了したマンホール鉄蓋 / 改築を要する市内マンホール鉄蓋（573基）	0%	50%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づき、芦崎終末処理場の改築を完了させる。 ストックマネジメント計画に基づく芦崎終末処理場の設備改築箇所の割合 改築を完了した設備 / 改築を要する設備（土木・機械・電気）	0%	50%	100%
3	次期同計画（計画予定期間：令和6年度から令和10年度）の策定をする。 次期ストックマネジメント計画の策定進捗率 次期ストックマネジメント計画の策定進捗率（100%で完成）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	銚子市	直接	銚子市	管渠(汚水)	改築	銚子市下水道事業管路施設(ストックマネジメント計画に基づく改築事業)	マンホール鉄蓋改築 市内573基	銚子市						337		策定済	
	A07-002	下水道	一般	銚子市	直接	銚子市	終末処理場	改築	芦崎終末処理場(土木・水処理・電気設備)(ストックマネジメント計画に基づく改築事業)	土木施設更新(汚泥貯留槽・返流水槽)機械設備更新(流入ゲート・汚泥攪拌機)電気設備更新(ミニUPS)	銚子市						200		策定済	
	A07-003	下水道	一般	銚子市	直接	銚子市	-	-	銚子市下水道事業ストックマネジメント計画	調査(処理場・ポンプ場等施設調査、管路施設調査)・計画策定	銚子市						50		策定済	
										小計						587				
										合計						587				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

銚子市下水道事業社会資本総合整備計画評価委員会設置要綱に基づき評価を実施

事後評価の実施時期

令和6年9月

公表の方法

銚子市ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

銚子市ストックマネジメント計画に基づく計画的な改築を行うことにより、下水道施設の防災・安全に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

令和6年3月に策定した第2期ストックマネジメント計画（計画期間：令和6～10年度）に基づき、引き続き計画的な維持管理に努める。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	94%
改築を完了したマンホール鉄蓋 / 改築を要する市内マンホール鉄蓋（573基）		
限られた財源の中で優先順位をつけた結果、一部実施できなかった。次期整備計画にて改築予定。		
2	最終目標値	100%
	最終実績値	60%
改築を完了した設備 / 改築を要する設備（土木・機械・電気）		
返流水槽の腐食が想定より進行しており、当初予定していた内容では実施できなくなり、再度実施設計が必要となったため本計画内で実施できなかった。次期整備計画にて改築予定。		
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
次期ストックマネジメント計画の策定進捗率		